

災害時の避難体制と分散避難への行政指導は



園田 浩文

園田 警戒レベル4の土砂災害警戒情報は強制力のある強い文言にはできないか、文言が柔らかく避難行動をとらない住民もいるが。

加藤政策防災課長 土砂災害警戒情報が発表されても直ぐに、避難勧告、指示を出すわけではなく、その後気象状況により防災計画に沿って発令していきますが、状況に同じ防災無線等で「早く避難をしてください」というような放送をします。

園田 分散避難時の住民の避難先の把握と、新型コロナウイルス感染症防止に向けた避難所の運営方法は。

政策防災課長 分散避難とは車中避難・知人宅への避難等住民の判断で行動する避難です。平日頃より区長さんをはじめ区の役員、消防団員等で組織する自主防災組織に避難時の連絡体制の整備をお願いしていきます。また、感染症防止対策として、消毒液の設置、マスクの着用などの間隔を2メートルとる等の対策を行っていきます。

園田 自主避難所である、一の宮体育館・阿蘇体育館・波野保健福祉センターの収容可能人数は。

政策防災課長 一の宮体育館、約150人、阿蘇体育館、約300人、波野保健センター50人です。概ね一人当たりの床面積を4㎡で換算しています。

園田 なべづる線4地区でも339世帯854人いるが、各避難所に収容できない場合の対応は。

政策防災課長 農村環境改善センターをはじめ、状況に応じて順次避難所を拡大開設し対応します。

園田 避難所トイレの洋式化が急がれる。来年度は国の方でも避難所等の改修に予算計上されるようだが。

佐藤市長 阿蘇市にとってプラスになるよう財政支援は積極的に取り入れていきます。

他に「阿蘇医療センターの経営状況について」、「JR豊肥本線、国道57号、北側復旧ルート開通時の市の受け入れ準備は」について質問がありました。



防災ハザードマップ

オンライン授業の推進について



森元 秀一

森元 阿蘇市における小中学校のオンライン授業に対する考えは。

藤井教育課長 阿蘇市では、国が進めるGIGAスクール構想に則り、令和元年度に補正としまして学校通信ネットワークの環境事業を計上し、2年度に繰り越ししています。これは、学校のLAN工事で、今年度中に通信環境を整え、タブレットについては1人1台を整備したいと考えています。今後の議会に上程させていただきます。積極的に整備をしていきます。

森元 早急に始めないといけないと思うが、目安としてはいつ頃までに環境が整うか。

教育課長 通信機器や、ビデオカメラ等を活用し、先生が動画を発信するための機器の整備をする予算を今後の議会で上程し、感染拡大時に備えてオンライン授業の取り組みも進めていきます。

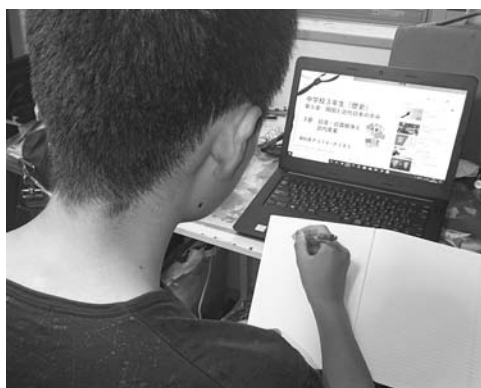
災害時における避難所の対応は

森元 避難所での、新型コロナウイルス

イルス感染症の感染拡大も懸念される。体調不良者など避難所対応は。

加藤政策防災課長 熱がある方、体調の悪い方は、専用スペースを別途確保しています。また、手指消毒液、マスク等の感染防止対策用品を準備し、ソーシャルディスタンスの確保、換気や手すりの定期的な消毒等の運営を行います。また、知人宅、親戚宅等への分散避難も広報で周知しています。避難施設の整備等については、今後国の支援制度なども注視しながら整備に努めていきます。

他に「事業者向け相談窓口の設置の対応は」、「医療センターの新型コロナウイルス第2波時の対応は」、「観光事業の取り組みは」についての質問がありました。



インターネットを活用したオンライン授業

新型コロナウイルス感染症対策は



菅 敏 徳

菅 今年の秋、冬に第2波がくるのではという専門家もいるが、阿蘇医療センターの検査体制は。

井野医療センター事務部長 専用の診察室を使った発熱外来と行政検査としてのPCR検査を継続していますが、結果判明に時間を要している現状です。当院の取り組みとして、約30分程度で結果が判明する抗原検査が承認されましたので、今後導入を検討し、対応できればと考えています。

菅 今後の感染者受入れ体制は。

医療センター事務部長 熊本県が第2波に備え、入院患者受入れ用病床を400床確保しています。当院の体制としては、「中等症・軽症・無症状」の患者受入れを担うことになっており、人工呼吸器管理等が必要な「重症」患者については、重点医療機関への入院・転院になります。

菅 阿蘇医療センターを阿蘇郡市の広域医療センターとしての位置付けに向けた検討はできないのか。

佐藤市長 これからの阿蘇地域の



阿蘇医療センター

医療にとつて、とても大切なことであると思います。

新しい阿蘇医療センターの在り方をきちつと構築し、将来に亘つて、継続できるように国や県知事に要望書を出しています。

また、県内でも感染症指定病院は、10か所と限られている内の1つであります。そのことを踏まえしっかりと対応していただけるよう、将来のことを考え、市としても働きかけていきたいと思っています。

熊本地震の仮設住宅の活用について

菅 避難指示が発令された場合など、熊本地震の応急仮設住宅利用の検討は出来ないか。

加藤政策防災課長 国の方では、災害救助法に基づき熊本地震の被災者のみが入居対象であることから、目的外利用となり、避難所としての活用は出来ないとの見解であります。

誰ひとりも取り残さない 「新型コロナウイルス感染」対策を！



竹原 祐 一

竹原 市内のほとんどの業者が影響を受けている中、事業継続支援金（13万円）対象業種を全業種に拡大できないか。

荒木まちづくり課長 補助金の目的は、感染症拡大防止という観点から人が集まらないように一時休業や時短営業の対策を行った事業者を支援するもので、減収を条件とした補助金ではありません。収入減少の事業者には、国、県の給付金・支援金の申請をお願いしています。

竹原 学校再開に向け、3密を避けるための対応、支援員・臨時講師の確保状況、発熱児童生徒の対応マニュアルはどうなっているのか。

藤井教育課長 学校では、マスクの着用、手洗い、部屋の換気を実施し、共用部分（手すり、ドアノブ等）の消毒の対策も行っています。児童生徒においては、家庭で検温し、発熱があれば登校しないことと決めています。また、スクールバスの増便を図り分散登校を行っています。授業体制については、3密を避けるため、

大人数のクラスでは、分散教室を実施しています。なお、分散教室による教職員の補充は、今後学習支援員として、3名の教職経験者を確保する予定です。

他に「教職員の負担軽減」、「2次の臨時交付金を活用し、就学援助金受給者へ休校中の食事代補助の支給」、「阿蘇市奨学金の増額」、「介護施設・障がい者施設・医療機関への支援」、「新型コロナウイルス専用の窓口新設を」等の質問がありました。



マスクを着用し登校する児童

ふるさと応援寄附金の有効利用は



児玉正孝

児玉 阿蘇市のふるさと納税の額は、荒木まちづくり課長 平成29年には1,270件の3千6百万円。平成30年度が5,230件の1億5千万円。令和元年度が6,470件の1億4千6百万円となっております。今年度4月と5月で約2,000件の1千9百万円ほどになっています。

児玉 ふるさと納税は地方公共団体に寄附すればその金額の一部が税控除されたり、寄附金額に応じた返礼品がもらえたりするわけだが、興味を持っていてる人が目につくようなポータルサイトの運用は出来ているのか。また、人気の返礼品はどのようなものか。

まちづくり課長 サイト運用については「ふるさとチョイス」が4割程度を占めていますが、寄附金額が伸びている自治体の話も聞きながら他のサイトも検討していきます。人気の品はあか牛肉、野菜です。今後商品開発を進めます。

児玉 寄附金の使途、目的は決められているのか。

廣瀬財政課長 故郷を思う皆様と阿蘇市を応援したい皆様方から寄せ

られた寄附金は、経費を除き、一般財源として様々な事業に有効活用させていたれています。使途については庁内係長級で構成する行財政改革作業部会等で、引き続き検証していきます。

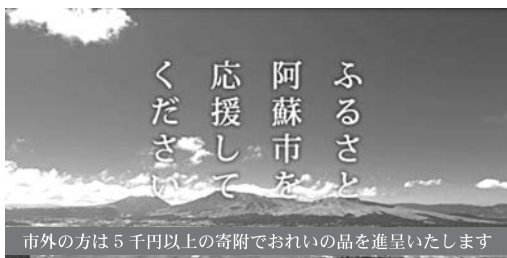
児玉 ふるさと応援寄附金は他の自治体をみても、伸び代がある事業と考える。基金創設の時期に来ているのではないか。

財政課長 現在一般会計では11の基金があり、寄附金を原資としたA・S・O環境共生基金のように、今後使途の特定の協議を進める中で、基金条例制定の適否については模索していきます。

ポータルサイトとは
インターネット上にある様々な
ページの玄関口

阿蘇市ふるさと応援寄附金

ふるさと納税偽サイトにご注意ください。
ふるさと納税の画像やお礼の品を不正にコピーした悪質な偽サイトが発見されていますので十分ご注意ください。



阿蘇市のふるさと応援寄附金の
ホームページ

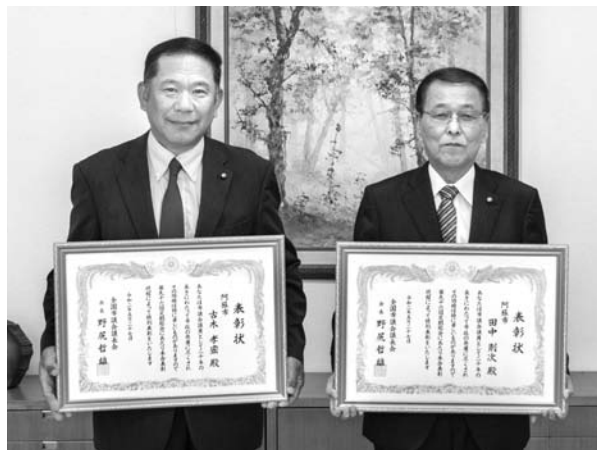
全国市議会議長会表彰受賞者

全国市議会議長会から、全国市議会表彰規定に基づき、20年以上議員の職にある「田中則次議員」、「古木孝宏議員」に表彰状が贈られました。

また、全国市議会議長会評議員を務められた「湯浅正司議長」に感謝状が送られました。



受賞された湯浅正司議長



受賞された古木孝宏議員と田中則次議員

阿蘇市議会活動状況（令和2年5月～8月）

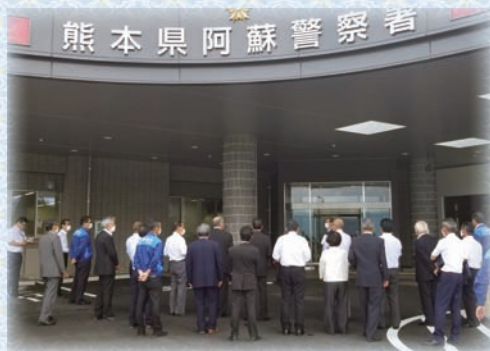
- ◆ 5月3日
阿蘇市議会運営委員会
- ◆ 5月8日
令和2年第2回阿蘇市議会臨時会
阿蘇市議会全員協議会
- ◆ 5月10日
令和2年度阿蘇市献穀事業（御田植祭）
- ◆ 5月27日
第96回全国市議会議長会定期総会（書面会議）
- ◆ 5月29日
阿蘇市議会運営委員会
- ◆ 6月5日～6月19日
令和2年第3回阿蘇市議会定例会
阿蘇市議会全員協議会（5日）
阿蘇市議会運営委員会（17日）
- ◆ 7月12日
九州北部豪雨災害追悼行事
- ◆ 7月14日
阿蘇市議会運営委員会
- ◆ 7月16日
全国市議会議長会第168回建設運輸委員会（書面会議）
- ◆ 7月21日
令和2年第4回阿蘇市議会臨時会
阿蘇市議会全員協議会
阿蘇山上一帯現地視察及び阿蘇警察署新庁舎内覧
- ◆ 7月29日
国道57号現道及び北側復旧ルート視察
- ◆ 8月3日
阿蘇市町村議長会総会
- ◆ 8月8日
J R 豊肥本線全線開通 阿蘇市歓迎出迎え式



九州北部豪雨災害追悼行事



阿蘇山上一帯現地視察



阿蘇警察署新庁舎内覧

編集後記

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は5月25日に解除されましたが、市民の皆様には、第2波に備え、感染防止に引き続き取り組まれていきますことに心から敬意を表します。

まさに早期終息を願うばかりです。

さて、8月8日にJ R 豊肥本線が運行を再開し、10月には北側復旧ルート・国道57号線現道が、それぞれ開通を予定しています。

新型コロナウイルスに配慮しながら、積極的な観光振興・地域振興に心掛け、「世界の阿蘇」をPRしたいものです。

広報委員 甲斐 純一郎

【議会広報特別委員会】

委員 田中 弘子	委員 菅 敏徳	委員 大倉 幸也	委員 谷崎 利浩	委員 立石 昭夫	委員 甲斐 純一郎	委員 佐藤 菊男
----------	---------	----------	----------	----------	-----------	----------